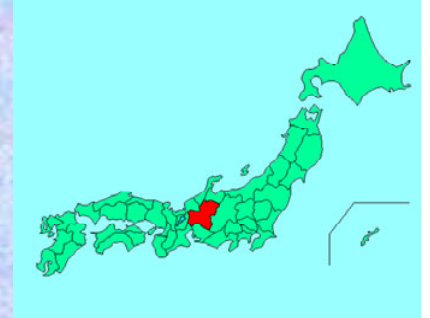




いそんだにペロリきょう 磯谷ペロリ橋



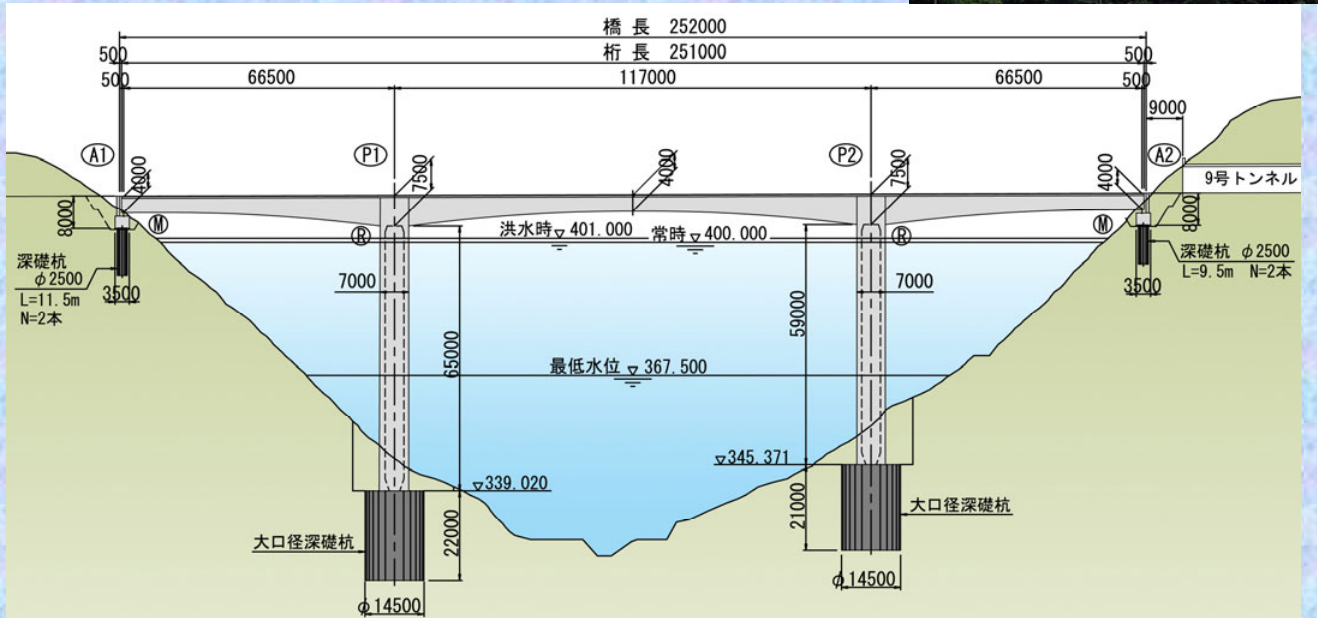
磯谷ペロリ橋（徳山ダム第 25 号橋）は、岐阜県藤橋村に位置する徳山ダム建設に伴う国道 417 号付替道路の内、ダム貯水池にて磯谷を横断する位置に架橋される橋梁です。

本橋は、中央支間は L=117.0m、最大桁高は H=7.5m あり、内外ケーブル併用構造を採用しています。

橋が架かる磯谷の奥には、ペロリと呼ばれる岩穴があり、この岩穴で神様の化身と思われる白熊と獵師が出会いを約束したという民話があります。この岩穴の名前をとって本橋は『磯谷ペロリ橋』と名付けられました。

一般図

側面図

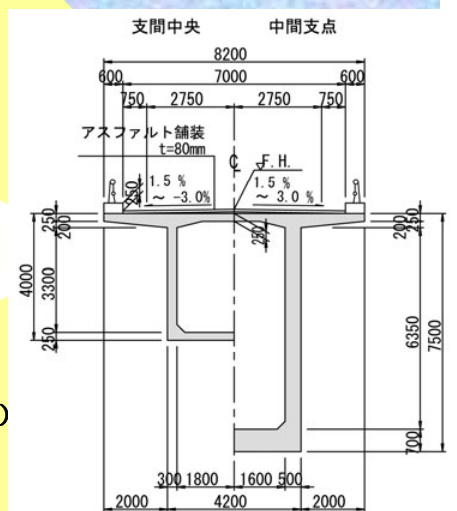


橋梁諸元

工 事 名：徳山ダム国道付替 25 号橋上部工工事
 発 注 者：独立行政法人水資源機構 徳山ダム建設所
 設 計 者：(株)オリエンタルコンサルタンツ
 位 置：岐阜県揖斐郡揖斐川町徳山地内
 道路規格：第 3 種第 4 級
 形 式：3 径間連続 PC ラーメン箱桁橋
 荷 重：B 活荷重
 橋 長：252.0m (66.5m+117.0m+66.5m)
 総 幅 員：8.2m (有効幅員：7.0m)
 架設工法：張出し架設工法

PC 鋼材：主鋼材 SWPR7B 19S15.2 (アンダーソン工法：外ケーブル)
 SWPR7B 12S12.7 (フレシナー工法：内ケーブル)
 床版横締め鋼材 SWPR19 1S28.6 (SM工法：プレグラウト鋼材)

断面図



設計概要

1) 上部工

本橋は内外ケーブルの併用構造を採用しており、外ケーブルの配置本数は、中央径間が6本、両側径間が2本となっています。

本橋は平面線形が曲線であり、地震時橋軸方向の移動より橋軸直角方向の移動が発生するため、全方向移動に対応するモジュラー型伸縮装置を採用しています。

2) 下部工

橋脚は、経済性を考慮し直角方向に断面形状変化(11.0m~5.2mのテーパ)が付いています。



架設状況

工程表

項目	平成17年												平成18年						
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	
準備工	■	■	■																
柱頭部工				■	■	■	■	■											
張出し架設工							■	■	■	■	■	■							
側径間工															■				
中央閉合工																■			
橋面工																	■	■	

冬季作業休止期間



三井住友建設

発行：三井住友建設（株）土木本部 土木設計部
 連絡先：東京都中央区佃2丁目1番6号 TEL03-4582-3063
 URL：http://www.smcon.co.jp